

もも・ネクタリン特報

H30. 6. 1 No. 6
J A 中野市営農センター
J A 中野市りんご・もも部会

もも・ネクタリン せん孔病対策

通常展着剤に代えて固着性展着剤『アビオンE』の1,000倍を使用する。

*アビオンEに代えて、KKステッカーの3,000倍でもよい。*KKステッカーは調合液を攪拌させながら、最後に加用する。

もも

弱樹勢、葉色の薄い園地は、定期散布に葉面散布資材を混用する。

追肥を行なう場合は、硬核期が過ぎてから(6月下旬以降)行なう。

⇒ 詳細は、もも・ネクタリン特報No.3の裏面を参照ください

定期防除

下記のいずれかを選択して散布を実施ください

散布日 6月 日
散布量 リットル

通常散布

散布時期：6月10～19日(前回から15日後)

散布薬剤： 水 100%

展着剤 20ml

劇 デランフロアブル 100ml

劇 ダーズバンDF 33g

対象病害虫：せん孔細菌病、黒星病、灰星病、ホモブシス腐敗病
シンクイムシ類、ハマキムシ類、ウメシロカイガラムシ

10a 当り散布量： 600%

せん孔細菌病対策 強化

散布時期：6月10～19日(前回から10日後)

散布薬剤： 水 100%

アビオンE(固着剤) 100ml

劇 デランフロアブル 100ml

劇 ダーズバンDF 33g

マイコシールド 66g

対象病害虫：せん孔細菌病、黒星病、灰星病、ホモブシス腐敗病
シンクイムシ類、ハマキムシ類、ウメシロカイガラムシ

10a 当り散布量： 600%

注意事項：カメムシ類、ナシヒメシンクイの発生園は、スミチオン水和剤40の1000倍(3日前、6回)を加用散布する
劇マークの農薬をご購入の際は、印鑑をご持参ください

【 もも 農薬使用基準 】 () 内は収穫前規制および使用回数

デランフロアブル(7日前、4回)、ダーズバンDF(14日前、5回)、マイコシールド(21日前、5回)

ネクタリン

ネクタリンの定期散布は、もも・ネクタリン特報のNo.5をご覧ください。(6月6～18日散布予定)

★★今後のせん孔細菌病対策(もも・ネクタリン共通)★★

現在、葉病斑(右図)が散見されており、今後、梅雨期の本格的な降雨により
果実感染が拡大します。引き続き総合的な防除を徹底しましょう。

① 薬剤散布間隔10日以内を厳守する(降雨前の予防散布)

② 早期袋掛け(梅雨の本格的な降雨を迎えるまでに)

③ 樹上かん水(畑灌)を可能な限り止める

